



株式会社エフエムみしま・かなみ

営業部 課長

小坂真智子さん



プロフィール

平成9年株式会社エフエムみしま・かなみ入社。番組パーソナリティーの他、司会、ナレーションなど行う。現在、営業を担当している。三波春夫さんの歌う「イズノスケ音頭」バックコーラスを務める。「豆相鉄道唱歌」(現在、伊豆箱根鉄道)などふるさとの歌を残す活動や、「みしまコロッケンロール!」のボーカルを担当。

地域との関わりは 自分たちの糧になる

静岡県東部伊豆地域のコミュニティFM 第二号としてスタートして以来、三島函南を中心に取材し、地域に密着した情報を発信し続けているボイス・キューは、今年で開局18周年を迎える。そんなボイス・キューで開局時からパーソナリティーとして地域と共に歩んでこられた、小坂真智子さんにお話を伺った。

業務内容を教えてください。

三島・函南をはじめ、静岡県東部・伊豆地方をエリアにしたコミュニティFM局の放送局です。

緊急時、災害時に正確な情報をいち早く皆様にお届けすることが大切ですので、地域に密着したラジオ局であることを目的としています。

文化活動を通じた

地域との関わり

放送をする以外に、地域の方々と一緒にイベントを開催しています。

毎年春・秋に開催される三島大通り商店街まつりでは、これまで子供たちの声を収録して後日放送する体験ブースを設けました。その会場で楽しむだけでなく、後日放送も聴いていただけるような企画です。

次世代に向けた 発信を大切に

番組で取り上げることが主ですね。土曜20時からの「Music Next (次なる音楽)」という番組では、地元ミュージシャンをゲストに、素敵だなどと思う音楽を紹介しています。

ラジオとともに三島で18年を過ごしましたが、三島は基本的な街が変わらないところがいいです。花が飾られ綺麗になって、これからの三島もあまり変わらないでいてほしいです。

今後どのようなボイスキューでありたいと思われませんか？

アナウンス講座のような、市町とのコラボ企画や公開放送、次世代に向けての活動をもっとやっていきたいですね。多くの方に応援してもらい、みなさんのラジオとしてもっと活用していただきたいです。そして何らかのきっかけで、ラジオと時を過ごす楽しさを知ってもらえればと思います。

インターネットを通じて全世界どこからでもボイス・キューを聴けるようになったので、進学や就職で三島を離れたリスナーさんとも繋がって、番組にメッセージが来たりと、懐かしんで聴いてもらえるのは嬉しいですね。



大通り商店街まつりでの出店の様子

私はクラシック音楽が好きなのですが、やはりこの地域ではなかなか本物に触れる機会が少ないですね。

そんな中、格安でプロの本格的な演奏が聴けるコンサートが修善寺で毎年開催されていることを知りました。三島の宿場まつりでも、ホルンと和太鼓の青空コンサートがあるのですが、そういった出逢いで、太鼓やホルンに興味をもつ子供がいるかもしれません。

本物に肌で触れて

素敵だと感じるんですよ

そのコンサートを聴くことを目的にしたのではなくても、本物に触れて、素敵だかなと思うことがあるかもしれません。そんな風に、身近なところに何気なく本物の良さを知ることができる機会があると素敵だなと思います。

子供たちが夢などを語る「みんなの声まる」という番組では、10周年の時に、10歳の子供たちを招き、今頑張っていることや将来の夢を話してもらいました。子供たちがスタジオに入って発言することで、親御さんが「うちの子こんなにかかり発言ができるんだな」とか、「こういう夢をもっていたのね」とか、「引ッ込み思案でも、マイクの前ではちゃんと話せるんだな」とか、我が子の違った姿を見てもらえたので、この場を設けて良かったなと思えました。今も「みんなの声まる」は交通安全メッセージとして放送しています。若者の声を聞くことで、大人も元氣が出るし、出演した子が数年後にボイス・キューに触れた時に、「僕はボイス・キューに出たことがある」なんて言ってくれるときは、とてもうれしいです。現在「主将の責任」という、部活で活躍している若者にスタジオに来てもらい、話を聞く番組があります。近々、小中高生に向けて職業体験講座としてパーソナリティーによるアナウンス講座を行います。アナウンスを学んだ子供たちには、中郷公民館のお祭りで成果を発表してもらい、その後番組生放送にも出演してもらおうという企画です。このような連携事業と一緒にできることは、とても楽しいです。

個人として関心を持たれている文芸・芸術の分野はありますか？

それから、落語も好きです。やはり話を仕事とする者として、落語家の話し振りを、しゃべりだけでいろいろな風景を描けるところはうらやましく思います。ボイス・キューでも来年(2016年)2月に寄席を主催します。三遊亭鳳楽師匠の独演会での人情話や滑稽話が楽しみです。

三島の一番の魅力は、歴史や文化の香りがあることだと思います。それから、人の温かさや、ほっとするところ。何も考えなくても、歩いているだけで楽しいです。人をたくさん呼び込む大きな施設があるということではなく、街をひっくりかえす魅力、というところがすごく好きですね。

誇りに思える

自分たちのまち、三島

ボイス・キューに勤め始めた頃、三島の人たちから、住み続け、この街を守りたいということ、自分たちの街が好きで誇りに思っているということを知り、新鮮な驚きがありました。

生まれ育った街からどこか違うところに行くと、新しい発見をしたいとか、冒険心をかき立てられるとかいうことが当たり前だと思っていたので、三島を愛する人たちと共に、街に根付いたことを行っていたと感じました。



FMみしま・かなみ
静岡県三島市大社町1-10
三島市役所大社町別館
http://777fm.com

三島企業の考える三島カルチャーは、「三島の文化応援プロジェクト」が、三島周辺に拠点を置く企業の方々から、三島の文化についてインタビューするシリーズ企画です。配布場所/生涯学習センター、三島市民文化会館、市内文化施設等。詳しくは下記のwebサイトをご覧ください。

次回「伊豆箱根鉄道株式会社 代表取締役 中村仁氏」